

## II 松高教育の構想

### 1 学校経営の方針

日本国憲法・教育基本法・熊本県児童生徒教育指導の指針・八代教育事務所取組の重点を受け、八代市教育委員会学校教育推進の基本方向を基に、全職員の合理的・民主的な協力体制を基盤として、地域や児童の実態をふまえて、日々の教育実践を通してその実現を図る。

#### ○熊本県教育大綱（基本方針）

<b>1 「子どもたちの『夢』を育む（熊本の人づくり）」</b> (1) 夢を実現するための“生きる力”を育成します (2) ふるさ愛する心を持つグローバル人材を育成します (3) 自らの未来を切り拓き、社会に貢献できる人材を育成します	<b>2 「夢」を支える教育環境の整備</b> (1) 熊本地震からの復旧・復興に全力で取り組みます (2) 子どもたちが安全・安心に学ぶことができ、信頼される学校をつくりたい (3) 貧困の連鎖を教育で断ち切り、子どもたちの可能性を広げます (4) 家庭・地域・学校が連携・協力して、地域とともにある学校をつくりたい (5) 県民に夢や希望を与えるスポーツ振興を図ります
---	---

#### ○「第3期くまもと『夢への架け橋』教育プラン」(熊本県教育振興基本計画)

##### (基本理念) 夢を実現し、未来を創る 熊本の人づくり

子どもたちが「熊本の心」「生きる力」「考える力」を兼ね備えることで、これからの変化の激しい社会の中で生き抜く精神や知識を身に付け、自らの夢の実現に向かって何度でもチャレンジし、さらには子ども一人一人の夢の実現が熊本の未来を創造する原動力となることを目指して、「夢を実現し、未来を創る 熊本の人づくり」を基本理念として 本県教育を推進します。

<b>《義務教育課取組の方向》</b> 第3期くまもと「夢への架け橋」教育プラン及び「熊本の学び」の理念に基づき、校長がリーダーシップを発揮し、学校組織マネジメントを推進して、教職員一人一人の基本的脂質と専門性を向上させるとともに、子供一人一人が社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく力を育む指導体制の確立を図る。 また、学校として育成する資質・能力を明確にして、子供を中心に学校・家庭・地域・行政の五者で共有し、コミュニティ・スクール等の連携・協働など社会に開かれた教育課程を通して、各学校が目指す教育を実現する。  【重点努力事項（目標・項目）】 「子どもたちの『生きる力』を育む教育の充実」～「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教育行動指標を踏まえて～ 1 「熊本の学び」の推進 2 英語教育の充実 3 就学前教育と小学校教育との円滑な接続	<b>《特別支援教育取組の方向》</b> 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築を目指して  障がいのある子供と障がいのない子供が可能な限り同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、誰もが授業内容が分かり学習活動に参加している実感や達成感を持ち、生きる力を身に付けることができるよう、全ての学校等において特別支援教育の一層の推進を図る。  1 一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の徹底 2 関係機関との連携強化による切れ目ない支援の充実 3 教職員の特別支援教育に係る資質と専門性の向上	<b>《人権教育取組の方向》</b> 「熊本県人権教育・啓発基本計画」を踏まえて、人権尊重の精神の涵養を図る人権教育を総合的かつ計画的に推進する。  《重点努力事項》 1 就学前・学校教育の充実 ～人権尊重の精神に立った学校(園)づくり～ 教育の根幹に人権教育を据え、幼児児童生徒にしっかりと寄り添い、一人一人を大切にしたい教育を推進する。推進に当たっては、言語環境を含む学習環境の整備に努め、教育の中立性を確保し、個人情報の取扱いに配慮する。 (1) 推進体制の機能強化と研修の充実 (2) 指導方法等の工夫・改善  2 社会教育の充実 ～人権尊重のまちづくり～ 学校・家庭・地域の連携・協働を通して、地域の実情に応じた人権教育を推進し、学校での人権教育を肯定的に受容できる家庭・地域の基盤づくりを行う。 (1) 学習機会の充実 (2) 指導者の養成	<b>《体育保健課取組の方向》</b> 幼児児童生徒が、自ら、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現できるとともに体力の向上を図り心身の健康を保持増進し安全に生活できる資質や能力を育成する。また、スポーツによる人が輝く豊かなくまもづくりを目指し、ライフステージに応じたスポーツ機会の創造を図るとともに魅力あるスポーツ環境づくりを進める。  《重点努力事項》 1 学校体育の充実と幼児児童生徒の体力向上に向けた取組の推進 2 健康教育の充実と保健・給食管理の徹底 3 「する・みる・ささえる」スポーツの推進と県立スポーツ施設の充実  <b>《社会教育課取組の方向》</b> 「誰一人取り残すことなく、夢を実現し、未来を創る熊本の人づくりの推進」 ～家庭教育支援の充実、地域学校協働活動の推進、生涯学習の振興～  《重点取組事項》 1 家庭教育支援の充実 2 地域学校協働活動の推進 3 生涯学習の振興	<b>《学校安全・安心推進課取組の方向》</b> 『夢を実現し、未来を創る 熊本の人づくり』の理念の下、学校が児童生徒にとって安全で安心できる学びの場となる環境づくりを推進する。  1 生徒指導の充実 2 いじめの未然防止と対応の充実 3 学校の安全教育及び安全管理の充実
--	--	--	---	---

#### 令和4年度 八代教育事務所取組の重点

やつしろのすべての子供たちに「夢」に向かって学ぶ楽しさを ～ともに支える 子供たちの未来～

<b>「確かな学力」の育成</b> <b>1 「熊本の学び」の推進</b> (1) 子供の学びに視点を転換した授業づくりの推進 (2) 「熊本の学び」アクションプロジェクトの取り組みの水深 (3) 「学力向上重点支援地域」における児童生徒の学力向上及び教員の指導力向上に向けた取組の強化 (4) 家庭学習の充実を図る取組の推進 (5) 「主体的・対話的で深い学び」につながるICTの効果的な活用の推進 <b>2 英語教育の充実</b> (1) 英語が「好き」「わかる」児童生徒の育成に向けた授業改善の推進 (2) CEFR A1レベルの英語力を身に付けるための取組の推進	<b>「豊かな心」の育成</b> <b>1 生徒指導の充実</b> (1) 一人一人の個性と魅力ある学校・学級づくりの推進 (2) 不登校対策・適応指導の充実 <b>2 いじめの未然防止と対応の充実</b> (1) 未然防止への資質・能力の育成 (2) 情報の迅速な共有化と早期対応の充実 <b>3 道徳教育の充実</b> (1) 道徳科の授業づくりの充実 (2) 家庭や地域と連携した道徳教育の推進 <b>4 就学前教育の充実</b> (1) 就学前教育・保育と小学校以降の教育との円滑な接続の推進 (2) 教員・保育士等の専門性の向上に向けた研修の充実 <b>5 キャリア教育の充実</b> (1) 教育活動全体を通じたキャリア教育の充実 (2) キャリア・パスポート等の効果的な活用 <b>6 環境教育の推進</b> (1) 環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力の育成の推進	<b>「健康・体力」の育成</b> <b>1 学校体育の充実と幼児児童生徒の体力向上</b> (1) 「生きる力」をはぐくむ体育・保健体育学習の充実 (2) 学校の教育活動全体を通じた体力の向上 (3) 学校と地域が連携した運動部活動及びスポーツ活動の推進 (4) 事故防止の徹底 <b>2 健康教育の充実と保健・給食管理の徹底</b> (1) 健康な生活を支えるための計画的な保健・給食管理の推進 (2) 食育及び心身の健康の保持増進に係る健康教育の充実 (3) 学校内外の各種委員会や協議会を活用した組織的対応の推進 <b>3 学校の安全教育及び安全管理の充実</b> (1) 系統的・体系的な安全教育の充実 (2) 事故発生時における組織的な安全管理の充実	<b>家庭教育支援・地域学校協働活動・生涯学習振興</b> <b>1 家庭教育支援の充実</b> (1) くまもと家庭教育支援条例に基づいた家庭教育支援 (2) 「熊本の学び」講座の普及 (3) 市町と連携した研修による家庭教育支援を担う人材の育成 <b>2 地域学校協働活動の推進</b> (1) 地域とともにある学校づくりのための「社会に開かれた教育課程」の実現 (2) 地域学校協働活動推進員の配置及び育成の推進 (3) 地域の教育力の向上 <b>3 生涯学習の振興</b> (1) 生涯学習機会の提供 (2) 「第四次肥後っ子いきいき読書プラン」に基づいた読書活動の推進 (3) 青少年の体験活動の効果・重要性の啓発 <b>4 生涯スポーツ社会の実現のための環境づくり</b> (1) 生涯スポーツの推進
<b>重点事項</b> <b>特別支援教育の推進</b> ・切れ目ない支援の充実 ・教職員の特別支援教育に係る資質と専門性の向上	<b>社会に開かれた教育課程の実現</b> ・教育目標の実現に向けたカリキュラムマネジメントの確立 ・地域とともにある学校づくりの推進	<b>教育的効果をも高めるための学校改革の推進</b> ・教職員の業務改善への意識改革 ・子どもと向き合う時間の確保	

人権尊重の精神の涵養を図る人権教育の総合的かつ計画的な推進・八代の教職員としての矜持の自覚

- 1 推進体制の機能強化と研修の充実 2 指導方法等の工夫・改善 3 学習機会の充実と指導者の養成 4 関係機関・関係団体との連携強化 ○ 教職員による不祥事の未然防止

#### 《令和4年度 八代市教育委員会 学校教育推進の基本方向》

理念：やつしろの 絆でつむぐ 心豊かな人づくり

目標：「ふるさと・八代」の未来を担う心豊かな人づくりを目指し、幼・保等、小、中の縦のつながりと学校・家庭・地域の横のつながりの中で、子供たちの「生きる力」をはぐくむ学校教育を推進する。～「八代型小中一貫・連携教育」の充実をとおして～

基本方針：一人一人を大切に、人権尊重の精神に立った学校をつくる

重点努力事項（4つの柱）

<b>豊かな心の育成</b> ○「いじめ問題」対応の強化 ○「不登校」への対策の充実 ○学校の教育活動全体を通じた道徳教育の実施による道徳性の育成と「特別の教科 道徳」の充実 ○同和問題をはじめとする様々な人権問題についての基本的認識を深め実践的指導力をも高める研修の充実（人権同和教育の推進）  ○専門性に基づくチーム体制の構築 ○学校マネジメント機能の強化 ○教職員一人一人が力を発揮できる環境の整備 ○学習効果の最大化を目指すカリキュラム・マネジメントの推進 ○熊本版CSの充実による学校と地域の連携・協働の推進 ○幼・保等、小中連携のもと発達段階に応じた指導・支援	<b>確かな学力の育成</b> ○「学力向上やつしろプラン」の共通実践 ○「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善 ○指導力向上を図る校内研修の充実及び校内研修推進事業の活用 ○一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 ○グローバル人材の育成に向けた英語教育の一層の充実 ○「ハッピーブック運動」等の活用による積極的な読書活動の推進 ○キャリア教育の推進  ○不祥事の根絶と危機管理体制の確立 ○組織化、効率化による働き方改革の推進 ○幼・保等、小中連携のもと発達段階に応じた指導・支援 ○就学前教育と小学校以降の教育との円滑な接続と学びをつなぐ指導の充実	<b>健やかな体の育成</b> ○「生きる力」をはぐくむ体育・保健体育学習の充実 ○学校教育活動全体を通じた体力の向上及び適正な運動部活動の推進 ○保健教育の充実と保健管理の徹底 ○食育及び給食指導の充実 ○安全管理と安全教育の徹底（交通安全教育及び防犯教育）○防災教育の充実と防災管理の徹底
---	--	---

～「やつしろスピリッツ」を基盤として～

